

# 北竜の森から

空知森林管理署北空知支署 恵岱別・深川森林事務所

恵岱別森林事務所：住所 北海道雨竜郡北竜町字和2番地の6

北竜町のみなさんに国有林のいろいろな情報を毎月お届けします。

## >>> our forest

### 雨竜町桂の沢地区国有林で伐採系森林整備事業を実施中！！



(上記の写真は受光伐で生産された丸太です。)

1月12日から雨竜町桂の沢地区の国有林内で受光伐の伐採系森林整備事業が行われています。

受光伐とは育成複層林(天然林)において、下層木の健全な育成に必要な光環境と育成空間の確保を図るため、上層木の抜き伐り(間伐)をする作業です。

受光伐を含めた伐採系森林整備事業とは、公益的機能の向上に配慮した施策(目的とする森林の造成、維持するために行う植林、下刈、除伐、間伐等の森林に対する人為的な働きかけ)を推進するため、保育間伐・誘導伐・受光伐・保護伐の森林整備について、一般会計から繰り入れた森林整備費により実施するものです。

実施された箇所は、下層木がさらに大きく、太くなり大木へと成長を期待しています。

ゾンメルスキーを知っていますか？スキー板の裏にアザラシの皮を張り付けた山スキーと云われているものです。アザラシの毛が逆立って後ろに進みにくくなるため、ちよつとした斜面を登っても大丈夫。雪の中、このゾンメルスキーを履いて平成20年度から起首とした5カ年計画の第3次施業管理実施計画の策定に必要な森林調査等を行っています。

(右の写真はゾンメルスキー板の裏側です。)



とに立てる計画です。特に冬は、山を覆い尽くす笹が雪の下に埋まり、行くことが困難な場所にも行けるようになります。どこかで森林調査隊をお見かけするかと思います。暖かい目で見守って下さい。

恵岱別森林事務所部内管理面積は約11,300haのうち造林地は約2,030haで全体面積の約18%を占めています。そのうち、約20haは下刈作業を中心とした森林整備事業を展開しており、残り約2,010haは森林の健全性の維持増進を図るため、間伐等を推進しています。また、100年程度の長い周期で伐採や植林を繰り返す長伐期施業や育成複層林の維持増進を図るため、間伐等を推進しています。

(右の写真は造林地林内の様子です。)



造林地(植林された森)と層林施業、針広混交林は早い話「森の畑」です。「森の畑」等を行っています。この「畑」だから「世話」をしながら育成複層林施業を進めるければいけないのですが、多めに、長期育成循環施業を推進しています。す。見える森(山)がすべて自然のものに映っているかもしれません。恵岱別森林事務所部内管理面積は約11,300haのうち造林地は約2,030haで全体面積の約18%を占めています。そのうち、約20haは下刈作業を中心とした森林整備事業を展開しており、残り約2,010haは森林の健全性の維持増進を図るため、間伐等を推進しています。また、100年程度の長い周期で伐採や植林を繰り返す長伐期施業や育成複層林の維持増進を図るため、間伐等を推進しています。

### 山スキーで只今、森林調査等を行っています。

### フォレスター通信

今、造林地の現況は・・・



### 地球を守るみんなの財産 国有林

森林は、地球温暖化の主な原因である二酸化炭素を吸収し、幹などに貯蔵することにより地球温暖化防止への貢献が期待されています。また、農林水産省では「農業」、「林業」、「漁業」といった各方面から地球温暖化防止への総合的な取り組みも行っています。